

募集概要

- 日程** 平成26年7月26日(土)～8月26日(火) ※セミナー1回、見学会6回
- 対象** 中部5県下(愛知県・岐阜県・静岡県・長野県・三重県)の小学校、中学校、高等学校の先生 ※担当教科は問いません。 ※将来教員を目指しておられる学生の方でも参加いただけます。
- 定員** セミナー 100名 見学会 Aコース 40名、Bコース 20名、Cコース 40名、Dコース 40名、Eコース 25名、Fコース 40名 ※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 参加費** 無料 ※会場・集合場所までの往復の交通費は、一定額(セミナー:2千円、見学会:5千円)を超える部分について当懇談会で負担いたします。 ※見学会の昼食は、当懇談会で用意いたします。
- 申込締切** 平成26年6月6日(金) 必着 抽選の結果は、6月20日(金)までに郵便にて連絡いたします。
- 申込方法** 下記参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。また、中部原子力懇談会のホームページ(下記URL)からもお申し込みいただけます。 ※いただいた情報は、見学先ならびに講師への報告、参加者に配布する名簿、当懇談会が主催する各種行事の案内状や配布物送付のために利用させていただくことがあります。

平成26年度「エネルギー・環境研究会」参加申込書

(ふりがな)			申 込 日	月 日	
お 名 前			性 別	男・女	生 年 月 日 (西 暦)
学 校 名			担 当 教 科		
学 校	住 所	〒			
	電話番号	—	FAX 番号	—	—
自 宅	住 所	〒			
	電話番号	—	FAX 番号	—	—
E-mailアドレス					
ご案内送付先	学 校 ・ 自 宅	※電話連絡不通時に、FAXまたはE-mailアドレスのご記入をお願いします。			

参加希望先に○をご記入ください。

セミナー	見 学 会					
セミナー (7/26)	Aコース (8/1)	Bコース (8/6)	Cコース (8/8)	Dコース (8/18)	Eコース (8/21)	Fコース (8/26)

※各回の集合場所、時間等の詳細については、別途郵便にてご案内いたします。

申込先 中部原子力懇談会 エネ研 係 **FAX 052-231-7279**
URL <http://www.chugenkon.org>

エネルギー・環境研究会 に参加してみませんか?

参加費
無料

開催のご案内

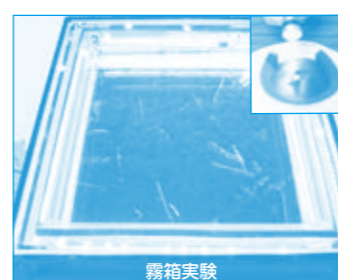
中部原子力懇談会では、次代を担う子どもたちにエネルギー、環境への関心を高めてもらうため、さまざまな活動を行っております。

その活動の一環として、教育に携わっておられる学校の先生方を対象に、エネルギー・環境全般にかかわるタイムリーな情報を提供し、総合学習などの授業に役立てていただくよう「エネルギー・環境研究会」を開催しています。

エネルギー・環境問題に関心のある方、エネルギー関連施設で見聞を広めたい方、授業に役立つ資料や情報をお探しの方はぜひともご参加ください。

おすすめポイント

- ✓ 専門分野で活躍中の大学教授などによる講義
- ✓ 授業に役立つ実践事例や観察実験(放射線観察セット持ち帰り可)
- ✓ 話題性の高い自然エネルギーから最先端科学まで魅力あるエネルギー関連施設見学



霧箱実験
セミナー(体験)



セミナー(講義)



写真提供:嶺青山高原ウインドファーム
見学会(風力発電)



写真提供:中部電力株
見学会(原子力発電)

中部原子力懇談会
<http://www.chugenkon.org>

〒460-0008
名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6階
TEL:052-223-6616 FAX:052-231-7279(担当:松田)

後援

文部科学省、愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、静岡県教育委員会、長野県教育委員会、三重県教育委員会、名古屋市教育委員会

セミナー

7/26(土)

定員 100名

場所/名古屋商工会議所 会議室 (地下鉄「伏見」駅より南へ徒歩5分)

12:25

開講挨拶

12:30~14:00 (90分) <エネルギー・環境編>

世界のエネルギー情勢と我が国のエネルギー政策

エネルギー問題は国家の根幹に関わる重要な課題です。世界のエネルギー情勢と今後の見通し、これを踏まえた我が国のエネルギー政策について、その概要と注目すべきポイント等をご説明いただきます。



日本エネルギー
経済研究所研究顧問
十市 勉氏

休憩 (15分)

14:15~15:15 (60分) <放射線編：講座>

授業に活かせる放射線講座

「放射線を科学的に正しく理解してもらう」ために先生方に知っておいていただきたい事柄について、放射線に関する理学的・医学的な事実や知見に基づいて、体系的に分かり易く解説いただきます。



名古屋大学名誉教授・
前名古屋大学医学部
保健学科教授
青山 隆彦氏

休憩 (15分)

15:30~16:30 (60分) <放射線編：実技>

授業に活かせる放射線実習 ～霧箱作製と放射線飛跡観察・測定～

簡易霧箱による放射線飛跡観察や身近なものの放射線測定実験など、小学校から高校まで広く実際の授業に使える実験を体験していただけます。授業を活性化させるユニークなツールもご紹介いただけます。



日本科学技術振興財団
掛布 智久氏

見学会

セミナーと体系だてて編成しております。

見学会ご参加の場合、あらかじめセミナーへもご参加されることをおすすめします。

※見学会の集合・解散場所は「名古屋駅周辺」を予定しています。ただし、Cコース・Fコースは静岡県内からのご参加を考慮し「掛川駅」からの参加も可能とする予定です。

※見学会は全て貸切バスを利用します。

専門度

高★★★★

中★★★

低★

A 再生可能エネルギーの現状を見る ～太陽光と風力～

日帰り 8/1(金) 専門度：★

- ①シャープ(株)亀山工場(太陽光発電施設)
- ②青山高原ウインドファーム

定員 40名

名古屋駅発

名古屋駅→

- ①シャープ(株)亀山工場(太陽光発電施設)→
- ②青山高原ウインドファーム→



①シャープ(株)亀山工場
写真提供:シャープ(株)



②青山高原ウインドファーム
写真提供:株青山高原ウインドファーム

B 最先端科学の現場を見る① ～超深地層と核融合～

日帰り 8/6(水) 専門度：★★

- ①(独)日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター(ベレトロン年代測定装置)・瑞浪超深地層研究所
- ②大学共同利用機関法人自然科学研究機構 核融合科学研究所

定員 20名

名古屋駅発

名古屋駅→

- ①(独)日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター→瑞浪超深地層研究所→
- ②大学共同利用機関法人自然科学研究機構 核融合科学研究所→名古屋駅



①瑞浪超深地層研究所地下坑道
写真提供:(独)日本原子力研究開発機構



②大型ヘリカル装置
写真提供:核融合科学研究所

C 南海トラフ巨大地震に備えた原子力発電所の地震・津波対策を見る①

日帰り 8/8(金) 専門度：★★

- ①中部電力(株)浜岡原子力発電所

定員 40名

名古屋・掛川駅発

名古屋駅→掛川駅→

- ①中部電力(株)浜岡原子力発電所→
- 掛川駅→名古屋駅



①浜岡原子力発電所原子炉建屋
写真提供:中部電力(株)



②浜岡原子力発電所防波壁
写真提供:中部電力(株)

D 放射線利用の最前線を見る

日帰り 8/18(月) 専門度：★★

- ①知の拠点あいち あいちシンクロトロン光センター他
- ②(株)コーガアイソトープ

定員 40名

名古屋駅発

名古屋駅→

- ①知の拠点あいち あいちシンクロトロン光センター他→②(株)コーガアイソトープ→
- 名古屋駅



①シンクロトロン光光源装置
写真提供:あいちシンクロトロン光センター



②コバルト線源装置
写真提供:(株)コーガアイソトープ

E 最先端科学の現場を見る② ～スーパーカミオカンデ～

日帰り 8/21(木) 専門度：★★★★

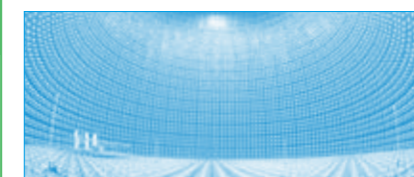
- ①東京大学宇宙線研究所神岡宇宙素粒子研究施設(スーパーカミオカンデ)

定員 25名

名古屋駅発

名古屋駅→

- ①東京大学宇宙線研究所神岡宇宙素粒子研究施設(スーパーカミオカンデ)→
- 名古屋駅



①スーパーカミオカンデ検出器(再建時)

写真提供:
東京大学宇宙線研究所
神岡宇宙素粒子研究施設

F 南海トラフ巨大地震に備えた原子力発電所の地震・津波対策を見る②

日帰り 8/26(火) 専門度：★★

- ①中部電力(株)浜岡原子力発電所

定員 40名

名古屋・掛川駅発

名古屋駅→

- ①中部電力(株)浜岡原子力発電所→
- 名古屋駅



①浜岡原子力発電所原子炉建屋
写真提供:中部電力(株)



②浜岡原子力発電所防波壁
写真提供:中部電力(株)